

# 緊急景気対策 生活者支援を実施中

市では低迷する景気への緊急対策として、これまで6月に2億2,000万円、9月に11億3,000万円、12月に3億6,000万円の補正予算を組み、緊急景気対策と生活者支援に取り組んでいます。

## ●主な取組内容

- ・ 中小企業向け無利子融資枠の拡大
- ・ 道路や側溝、公共施設などの修繕工事の追加
- ・ ほかほか燃料費助成事業の実施
- ・ プレミアム付き商品券事業への補助
- ・ 基幹農産物産地育成強化対策事業の実施
- ・ 高齢者等住宅改造資金貸付基金の創設および住宅改造費補助金の増額

また、市内の雇用状況が厳しさを増していることを受け、失業された方などを市が賃金職員として直接雇用する「緊急雇用対策事業」を今月から開始しました。

失業された方の再就職に向けた相談窓口も開設しています。

## 申請はお済みですか？ ほかほか燃料助成

非課税世帯などに暖房用燃料購入助成券1万円分を助成する「ほかほか燃料助成」の申請はお済みですか？

対象と思われる世帯には12月中旬に案内文書が郵送されています。早めに市役所福祉課、支所地域振興課窓口で申請の手続きをしてください。

### ◆対象世帯

- ・ 世帯全員が65歳以上の市民税非課税世帯
- ・ 市民税非課税の福祉医療受給者証交付世帯（障がい児(者)、母子、父子世帯など）
- ・ 生活保護世帯、準要保護認定世帯

### ◆申請方法

- ・ 案内文書に同封されている申請書で市役所や各支所へ申請してください。

### 《申請に必要なもの》

案内文書が入っていた封筒、同封した申請書、印鑑（認印で結構です）

### ◆受付期間

3月31日(火)まで

### ◆受付場所

市役所福祉課、支所地域振興課

### ◆問合せ先

福祉課（☎35-3139）  
支所地域振興課



カラー写真がふんだんに掲載されている冊子

然や生き物の写真が多く掲載され、自然のめぐみが私

たちの暮らしに深く結びついていることを詳しく紹介しています。また、地域で自然や生物に関わる仕事や保全活動をしている方々から、子どもたちへのメッセージが寄せられているのも特徴です。

## 土野市長も策定委員に 生物多様性国家戦略

国では一昨年、「第3次生物多様性国家戦略」を決定し、昨年には「生物多様性基本法」を制定しました。土野市長は「第3次生物

## 生物多様性を 守るために

私たちは自然のめぐみから、暮らしや文化などに、多くの恩恵を受けて生活しています。つまり、生物多様性の保全とは、命そのものを支える大切な活動のことなのです。そのためにも、身近にあるふるさとの自然に溶け込

多様性国家戦略」の策定委員会に、自治体の首長として唯一参画し、行政の立場から意見を述べました。



カワゲラウォッチング  
生き物とのふれあいが、生物多様性保全の第一歩

み、生き物とのふれあいや体験・活動を通して、生物多様性が私たちの生活に密接なかかわりのあることを学び、豊かな自然と伝統を

次世代にしっかりと継承していかなければなりません。

名古屋市で生物多様性保全に関する国際会議が開催

来月10月に「生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）」が名古屋市で開催されます。世界中から約七千人の人々が集まり、生物多様性保全に関する国際的な取り決めや今後の方針について話し合います。

問合先

環境課  
☎35-3467